

理科セミナーのご案内

(1)8月6日(月)10:30~16:10

【テーマ】理科が苦手な先生集まれ！ 先生が楽しむ科学 その理論と実践

参加者募集中です！

「理科」以外の先生方もお気軽にどうぞ！！

「理科離れ」が叫ばれて、もう10数年、その原因が「今の子どもたちは・・・」から、「学校の先生たちも・・・」なんて責任を押し付けられ、なにか理科の授業ですごい実験や工作や観察をしないといけないようなそんな雰囲気息が詰まっていますか？ そもそも人は誰だって得て不得手があるもの。「理科」が苦手だっていいじゃありませんか！ で、たまにやる気を出して「理科の講習会」に出ると、理科の得意な先生方の独壇場！！「せっかく出てきたのに・・・」高度な話やマニアックな話、はては教材研究の自慢話を聞かされて、うんざり！「もう講習会なんてでるもんか」という方もいると思います。

今回の理科セミナーの1日目は、「理科の授業はやらなきゃいけないんだけど、できればやりたくない」という小学校の先生、「私は理科の先生じゃないけど、なんか面白そう」という他教科の先生方向けに企画しました。

外部講師のお二人の先生は、各地でご活躍されておられる、「たのしい科学の宣教師」。明日の授業どうこうよりも、まずは先生方に楽しんでもらえたら幸いです。

<p>身近な材料で「科学を楽しもう」</p>	<p>矢吹町立矢吹中学校教諭 海老原 諭 先生</p>
<p>【講師プロフィール】 平成 12-15 年 ムシテックワールド指導主事 平成 16 年より現職 身近な材料を用いた子どもから大人まで楽しめる科学実験工作のアイデアを豊富に持つ。 特に昔懐かしいおもちゃや「食べ物」関連の実験工作が楽しい！！</p>	 <p>??びっくり反応実験??</p>
<p>「サイエンスショー」で貢献する理科振興</p>	<p>日立科学遊び隊 飛田 寛光 先生</p>
<p>【講師プロフィール】 日立市役所、日立シビックセンター科学館（6年間勤務）の後、現在、日立市保健福祉部健康づくり推進課勤務。 科学館から転属後もそれまでの経験を活かし、主に週末を利用して市内外の学校、子ども会などでサイエンスショーや科学工作ワークショップを行っている。 平成 13 年には、友人などと「日立科学あそび隊」を結成してオフアールにのっている。 NHK「やってみよう何でも実験」等 TV 出演多数。</p>	
	<p>サイエンスショーの様子</p>
<p>「オモシロ実験」の理論と授業への活用方法</p>	<p>福島大学 総合教育研究センター 准教授 岡田 努</p>
<p>【講師プロフィール】 福島県中学校教諭(理科)(6年)郡山市教育委員会指導主事(5年)、2006年度より現職。専門は科学史 技術史。小中学校の親子活動、地域の各種施設(科学館・図書館・美術館)のワークショップの演出、(社)発明協会県指導員、市町村等教育委員会主催の講演講師等をつとめる。</p>	